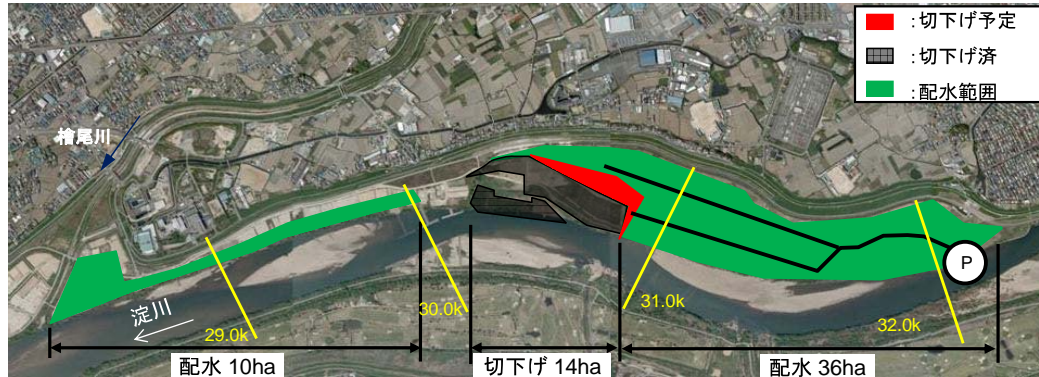
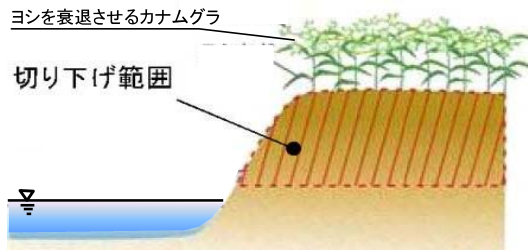


■事業概要(自然再生) 【H5年度着手】

- 鶴殿のヨシ原は淀川で最大規模のヨシ原であり、歴史的、文化的、生態的にも重要。
- 高水敷の干陸化が進み、ヨシ原が衰退。
- 自然再生事業(高水敷切下げ14ha、配水46ha)を実施し、ヨシ原再生を実施中。



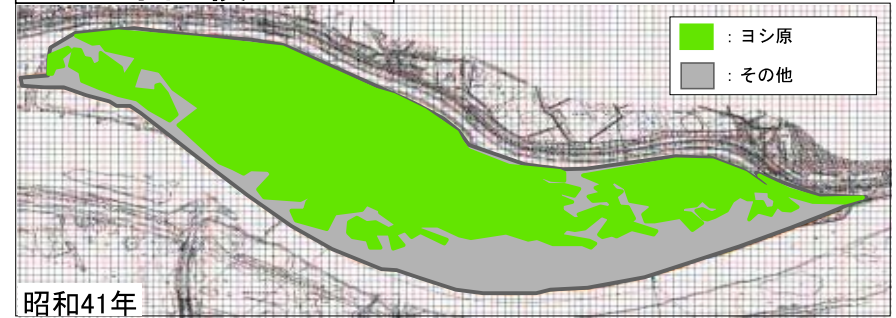
□ 切下げ



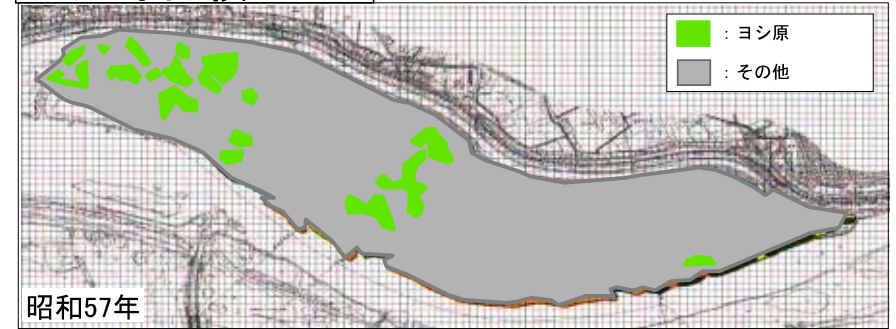
□ 配水



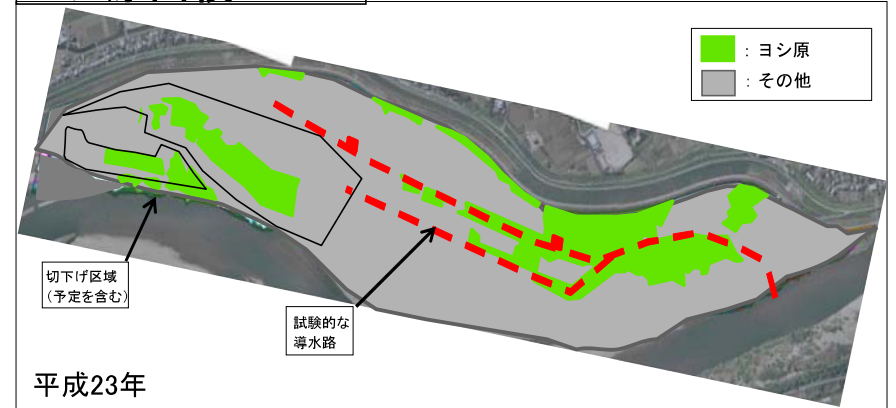
ヨシ原面積 : 81%



ヨシ原面積 : 8%



ヨシ原面積 : 13%



現在、生態系等の有識者らによる委員会のご意見を頂きながら、高水敷切下げや配水による効果をモニタリングしつつ、事業を実施。



○鵜殿のヨシ原は淀川で最大規模のヨシ原であり、歴史的、文化的、生態的にも重要。

○河川改修に伴う本川水位の低下によりほとんど冠水しなくなり、植生に占めるヨシの割合が減少。



鵜殿 下流側より望む



オオヨシキリ



ツバメ

ヨシ原を利用する代表的な生き物たち



H24.2



H22.2

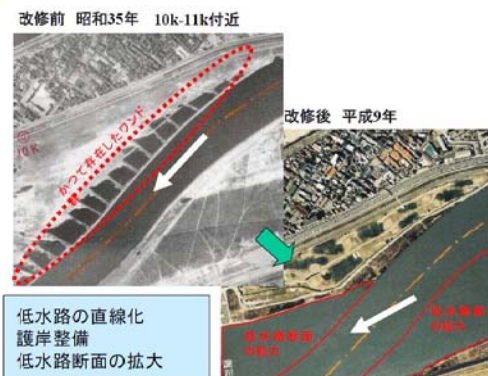
ヨシの育成・管理のために行われる ヨシ刈り、ヨシ焼き



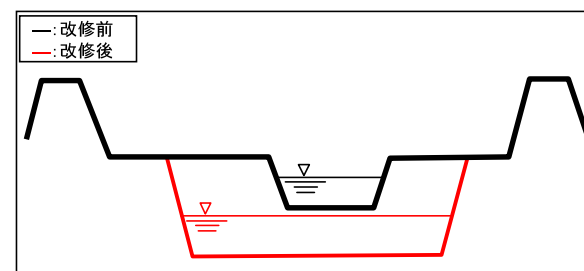
25.0k付近を航行する外輪船



昭和28年台風13号
久御山町付近

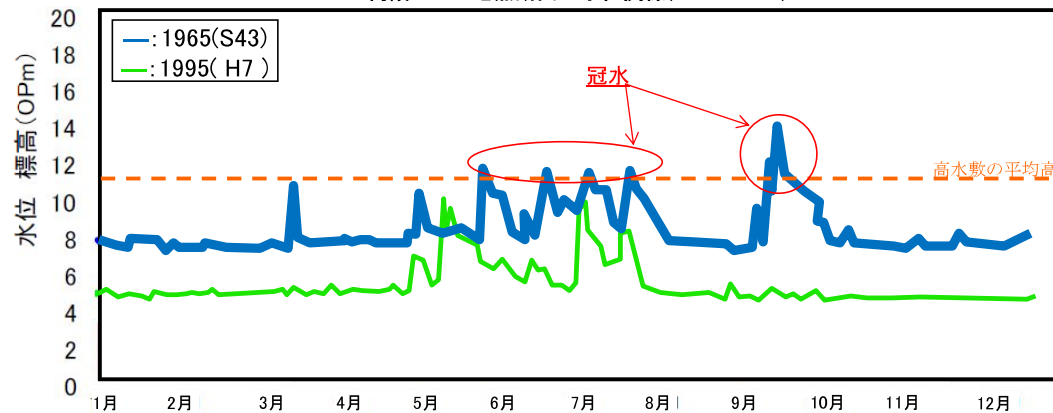


航空写真(昭和35年と平成9年)



河川改修による断面の変化(イメージ)

鵜殿31.6km地点断面一水位関係(1965~1995)



冠水頻度の減少